

募集概要

防災教育チャレンジプランでは、全国で取り組まれつつある防災教育の場の拡大や質の向上に役立つ共通の資産をつくることを目的に、新しいチャレンジをサポートします。

そのプランの準備・実践に当たって発生する経費を支援し、実現に向けて防災教育チャレンジプランアドバイザーが出向くなどして相談などの支援を行います。

応募の中から選ばれたプランは、活動計画について前年度の活動報告会(最終報告会)で発表、さらに1年間実践した結果を、交流フォーラム(中間報告会)と活動報告会(最終報告会)で成果を発表していただきます。*入門枠は発表不要

活動報告会(最終報告会)においては、優秀な実践活動に対して防災教育大賞、防災教育優秀賞、防災教育特別賞を授与します。また、皆さんのチャレンジプランの成果はホームページなどで広く公開します。

サポート内容	一般枠	<ul style="list-style-type: none"> ●プランの実践にかかる経費の提供/上限30万円(査定による) ※活動・予算計画書の提出及び団体名義の口座が必要となります。 ●交流フォーラム(中間報告会)・活動報告会(最終報告会)発表者への交通・宿泊費の支給。(1名分×3回分) ●プランの実現に向けて、実行委員会が認定する防災教育チャレンジプランアドバイザーが助言や現地指導等の支援を行います。
	入門枠	<ul style="list-style-type: none"> ●プランの実践にかかる経費の提供/上限5万円(査定による) ※活動・予算計画書の提出及び団体名義の口座が必要となります。 ●プランの実現に向けて、実行委員会が認定する防災教育チャレンジプランアドバイザーが助言や現地指導等の支援を行います。
表彰	一般枠	<ul style="list-style-type: none"> ●活動プロセス及び成果に対して審査を行い、優秀な実践活動に対して、防災教育大賞・防災教育優秀賞・防災教育特別賞を決定し、表彰状と盾を授与いたします。 ●防災教育チャレンジプラン「サポーター」として認定いたします。
	入門枠	<ul style="list-style-type: none"> ●表彰はありませんが、活動プロセス及び成果を評価し、全団体の活動内容を活動報告会会場にて掲示します。

応募資格

- ・防災教育を一層充実させたいと考えている教育・社会福祉施設(保育施設・幼稚園・学校等)、教育委員会、NPO、民間企業、個人、地域団体(民間事業所、各種団体、行政機関)
- ・採用された場合は、都内にて開催予定の実践団体決定会、中間報告会、最終報告会の計3回の会合に出席できること。(一般枠のみ)

応募部門(プランの対象別)

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| A. 保育園・幼稚園の部 | B. 小学校低学年の部 | C. 小学校高学年の部 |
| D. 中学校の部 | E. 高等学校の部 | F. 大学・一般の部 |

応募方法

ホームページ(<http://www.bosai-study.net>)より事前登録を行い、応募企画書に必要事項を記入の上、防災教育チャレンジプラン実行委員会事務局までE-mailもしくはFAXでご提出下さい。

応募締め切り 2013年12月2日(月)

審査

「防災教育チャレンジプラン実行委員会」の選考により決定します。審査の結果は、事務局よりメールにて応募団体へご連絡します。(応募締め切り後1ヶ月程度)

- 【審査の観点】
- ・プラン実施により地域防災力の向上に貢献できること
 - ・応募された防災教育プランの有効性・新規性
 - ・活動の中に新しいチャレンジの要素が含まれているもの

【次年度チャレンジプランの発表】
・当年度の活動報告会(最終報告会)の会場にて、次年度チャレンジプランの計画を発表いただきます。

応募先・問い合わせ先

防災教育チャレンジプラン実行委員会事務局
E-mail: cpinfo2865@bosai-study.net / FAX: 03-3556-8217

「防災教育チャレンジプランは、公益財団法人河川財団の河川整備基金の助成を受けています。」

Disaster Management Education Challenge Plan 防災教育チャレンジプランの流れ

プラン開発・実施/教材づくり/連携体制づくり

- 募集**
応募締切2013年12月2日(月)
教育・社会福祉施設/教育委員会/NPO/地域団体/個人
- 審査**
2014年1月
- 決定発表**
2014年2月22日(土)
2013年度防災教育チャレンジプラン活動報告会
開催(会場:有明の丘基幹的広域防災拠点施設)
○2014年度チャレンジプラン発表
○2013年度チャレンジプラン成果発表・表彰
(防災教育大賞、優秀賞、特別賞の決定)
○学校や団体等、防災教育関係者の情報交換等
- 実践**
2014年4月～2015年3月
2014年度
防災教育チャレンジプランの実践
○チャレンジプランへのサポート
プラン進行や教材作成にあたってのアイディア提供
・資料提供等
○アドバイザー等の紹介・派遣等
- 中間報告**
2014年10月(予定)
2014年度防災教育交流フォーラム
開催(会場:都内にて開催)
○2014年度チャレンジプラン中間報告
○交流会・意見交換会
○学校や団体等、防災教育関係者の情報交換・事例紹介等
- 成果報告**
2015年2月(予定)
2014年度防災教育チャレンジプラン活動報告会
開催(会場:都内にて開催)
○2014年度チャレンジプラン成果発表・表彰
(防災教育大賞、優秀賞、特別賞の決定)
○防災教育チャレンジプランサポーターに認定
○2015年度チャレンジプラン発表

2013年度防災教育チャレンジプラン実行委員会 委員一覧

林 春男	京大 防災研究所 巨大災害研究センター 教授 (委員長)
市川 啓一	株式会社レスキューナウ 危機管理研究所 代表取締役
井上 浩一	防災ネットワークプラン 代表
鍵屋 一	板橋区議会 事務局長
木村 玲政	兵庫県立大学 環境人間学部 准教授
国崎 信江	株式会社危機管理教育研究所 代表
栗田 暢之	特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事
齊藤 清一	特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク 事務局長
佐藤 公治	南三陸町立志津川中学校 教諭
澤野 次郎	災害救援ボランティア推進委員会 委員長
篠田 貴司	新島村立式根島中学校 教諭
諏訪 清二	兵庫県立舞子高等学校 環境防災科 科長
田村 拓	株式会社CSKサービスマネジメント 取締役常務執行役員
中川 和之	株式会社時事通信社 編集局付兼解説委員
平田 直	東京大学地震研究所 地震予知研究センター 長・教授
福和 伸夫	名古屋大学 減災連携研究センター センター長・教授
松本 伸江	神戸学院大学 人文学部 人文学科 准教授
知純	防災ゲート・パートナーズ 代表
南島 正重	東京都立両国高等学校・附属中学校 主幹教諭
五島 政一	国立教育政策研究所 教育課程研究センター 基礎研究部 総括研究官
鈴木 宏二	文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課 防災科学技術推進室長
藤山 秀章	内閣府政策統括官(防災担当) 付参事官(調査・企画担当)
赤松 俊彦	消防庁 国民保護・防災部 防災課 課長
四日市 正俊	内閣府政策統括官(防災担当) 付参事官(普及啓発・連携担当)

(2013年7月24日現在、所属役職別50音順、敬称略)

2014年度 防災教育 チャレンジ プラン募集

Disaster Management Education Challenge Plan



防災教育チャレンジプランとは?

全国の地域や学校で取り組まれつつある防災教育の場の拡大や、質の向上に役立つ共通の資産をつくることを目的に、新しいチャレンジをサポートする取組です。

防災教育交流フォーラム

2013年10月5日(土)
2013年10月6日(日)
立教大学池袋キャンパス(東京都豊島区)

入門枠

「はじめの一步」

初めて防災教育に取り組まれるみなさまを支援します!

応募締め切りは
2013年12月2日(月)



防災教育チャレンジプラン活動報告会

2014年2月22日(土)

会場:有明の丘基幹的広域防災拠点施設(東京・江東区有明) 入場無料

2013年度防災教育チャレンジプラン実践団体による成果発表と、新たに採択された2014年度防災教育チャレンジプラン実践団体による1年間の活動プランの発表を行います。ご来場の際にはホームページ(<http://www.bosai-study.net>)にて事前登録をお願いします。

主催:防災教育チャレンジプラン実行委員会、内閣府(防災担当)
後援:消防庁、文部科学省、国土交通省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、日本赤十字社、全国都道府県教育委員会連合会、日本PTA全国協議会

www.bosai-study.net

1年の流れ (イメージ) 2月 (最終報告会) 4月 6月 8月 10月 (中間報告会) 12月 2月 (最終報告会) 3月

例(A) ○○工業高校
プランの対象者: 高校生
小学生 (高学年)
保護者・PTA
地域住民・社会人
一般・高齢者等
かまどベンチづくりで子どもからお年寄りまで参加し、防災減災に欠かせない「人のつながり」をつくり被災後の心のケアにつなげると共に、学校や行政との連携を研究し災害に強い地域を作ることを目的とした事例

例(B) ○○防災会
教育対象者: 地域住民・防災関係者
保護者・自治体・地域住民に対する「子どもに関する防災意識」向上の呼びかけと教育モデルの提供を行うために、ワークショップに向けテキスト案を作成し、中間報告会において披露し、防災教育チャレンジプラン実行委員会の助言を参考にテキストの最終原稿を作成した事例

応募・決定
活動計画の発表に向けた発表資料の準備
応募締め切り12月頃 (応募資格方法審査の観点から裏面をご確認ください)
活動計画の発表 (活動報告会にて)

準備期間
活動準備
・かまど調査研究
・高齢者災害時生活支援学習
・意見交換会開催
・プランの具体化
・活動報告会での助言を受けて、活動計画の見直し

活動期間
製作交流活動①
①土砂掘削
②基礎コンクリート制作
③レンガ積み
④座板製作
⑤仕上げ作業
・材料・器具の準備
・かまど調査研究
・高齢者災害時生活支援学習
・意見交換会開催
・プランの具体化
・活動報告会での助言を受けて、活動計画の見直し

活動期間
製作交流活動②
①土砂掘削
②基礎コンクリート制作
③レンガ積み
④座板製作
⑤仕上げ作業
・かまど調査研究
・高齢者災害時生活支援学習
・意見交換会開催
・プランの具体化
・活動報告会での助言を受けて、活動計画の見直し

活動期間
製作交流活動③
①土砂掘削
②基礎コンクリート制作
③レンガ積み
④座板製作
⑤仕上げ作業
・かまど調査研究
・高齢者災害時生活支援学習
・意見交換会開催
・プランの具体化
・活動報告会での助言を受けて、活動計画の見直し

活動期間
製作交流活動④
①土砂掘削
②基礎コンクリート制作
③レンガ積み
④座板製作
⑤仕上げ作業
・かまど調査研究
・高齢者災害時生活支援学習
・意見交換会開催
・プランの具体化
・活動報告会での助言を受けて、活動計画の見直し

活動期間
活動普及継続計画
・継続・普及のための出版活動
・成果発表地域交流
・炊き出し実演・展示
・かまど模型制作活動
・活動報告会での助言を受けて、活動計画の見直し

最終成果の発表 (活動報告会にて)
最終成果の発表に向けた発表資料の準備
HPへテキストの公開
ワークショップ開催 (第5回)
ワークショップ開催 (第4回)
ワークショップ開催 (第3回)
ワークショップ開催 (第2回)
ワークショップ開催 (第1回)
・参加者の募集
・機材の準備
・ワークショップのチラシ作成
・テキスト原稿入稿
・テラシ配布
・HPでの公開
・子育て当事者のボランティアグループへの働きかけ
・前回同様プラスFMラジオ
・参加者の募集
・募集方法プログラムを改良
・中間報告会での助言を受け、

※報告会には、報告書 (中間/最終)、発表資料 (中間/最終)、展示資料 [任意]、配布資料 [任意] を準備していただきます。

入門枠 (はじめの一步) とは...

2011年3月11日の東日本大震災をきっかけに、防災教育への興味・関心が高まった方、防災教育を実施したくなった方も多くおられると思います。そこで防災教育チャレンジプランでは「これまで防災教育をやったことがなくてよくわからない」「やりたいけれどもいきなり計画を作って応募することは難しい」という団体に対して、入門枠 (はじめの一步) を用意しました。
入門枠 (はじめの一步) に採択されると、まずは1年間にわたってチャレンジプランで既に実施された防災教育プログラムを学び・実践しながら、次年度のチャレンジプランに応募するための計画を作成します。計画が採択されると、次年度は一般のチャレンジプラン実践団体として活動を行います。
入門枠 (はじめの一步) は、一般枠の実践団体応募と比べると、活動費の支援は上限5万円ですが、応募書類などが簡略化されており、やる気があれば「誰でも」「気軽に」応募できるものとなっています。ぜひ、奮ってご応募ください。

過去の受賞団体と活動の様子

防災教育大賞 糸川市立根知小学校
根知小発! ジオパークの大自然と向き合う地域防災教育2012

防災教育優秀賞 千葉県立東金特別支援学校
防災コミュニティ&コミュニケーション
～北之幸谷から山武郡市へ「防災ユニバーサルなと」を広げよう～
秋田県大館市立第二中学校
アヤマの里の防災リーダー目指して～雨にも負けず雪にも負けず～

防災教育特別賞 気仙沼市立階上中学校
総合防災訓練「共助」
わがやネット
すめ! かくてんぼう隊

復興教育特別大賞

金石市立金石東中学校
「EAST-レスキュー」
南三陸町立歌津中学校
「被災しても、たくましく活躍できる歌中生」
宮城県大河原町立金ヶ瀬中学校
「学校と地域が協働する防災対策活動プラン」
2011年度は既定の賞に加えて復興教育特別大賞を設けました。この趣旨は、2011年3月11日に発生した東日本大震災で被災されながらも継続的に活動を続け、地域の復興に向けて多大な貢献をされた功績を称えるためです。

防災教育大賞 愛知県立半田商業高等学校
「レスキューハイスクール、育み隊」
防災教育優秀賞 高津養護学校 たかつ地域ネットワーク推進会議
「2011 たかつ 地域との協働による障がい者・高齢者等要援護者支援のための防災シミュレーション訓練」
「やさしい日本語」有志の会
「やさしい日本語」から防災教育へ

防災教育特別賞 千葉県立東金特別支援学校
「防災発信・防災交流～北之幸谷から二市四町へ～」
糸川市立根知小学校
「根知小発! ジオパークの大自然と向き合う地域防災教育」

これまでの参加者の所属

